



# 愛宕坂だより



夏号 No.77 2024.7.10

発行：福井市愛宕坂茶道美術館・福井市橘曙覧記念文学館

福井市愛宕坂茶道美術館 企画展

## 茶道具で楽しむ 日本の文様

開催中～9月1日(日)

日本では古くから様々な文様が生活の中に取り入れられてきました。茶道具にも意味のある文様が数多くみられます。文様の持つ意味がわかると、茶道具の取り合わせの趣向が理解できるようになり、茶の湯の世界がより広がります。

本展では、「植物」「動物」「景色や風物」「連続した文様・幾何学的な文様」の4つの部門をもうけて、その文様の持つ意味を解説しながら茶道具をご紹介します。

### 展示解説

7月14日(日)

8月25日(日)

14:00～(30分程度)

※要観覧券、申込不要



福井市愛宕坂茶道美術館 次回企画展

## 風炉 炉 それぞれの茶道具

9月5日(木)～12月22日(日)

茶の湯では、一年を「風炉(ふうろ)」と「炉(ろ)」の四季に分けます。風炉は、5月から10月までを、炉は、11月から4月までをいいます。

その季節に合わせて、使われる道具やあつかい方も変わってきます。例えば、香を入れる器である香合は、風炉の季節には木地や漆器のものを、炉の季節には陶磁器のものを使います。

本展では、風炉、炉の違いについてそれぞれの道具を通してご紹介します。

### 展示解説

10月13日(日)

11月10日(日)

12月8日(日)

14:00～(30分程度)

※要観覧券、申込不要



福井市橘曙覧記念文学館 企画展

## 江戸時代の旅、曙覧の旅

開催中～9月23日(月・振休)

橘曙覧には、50歳の時に伊勢神宮をはじめとして1か月以上におよぶ旅を記した紀行文『榊の薫』があります。『榊の薫』には、文久元年(1861)に長男今滋や、ほかの同行者3人と一緒に福井を出発して、現在の岐阜、愛知を経て伊勢を訪れ、その後、奈良、大阪、京都の名所を見てまわり、福井に帰るまでの様子が記されています。紀行文には、訪れた場所での曙覧の素直な感想や、失敗談なども書かれています。本展では、『榊の薫』より、名場面の一部をご紹介します。

### 展示解説

7月21日(日)、8月10日(土)

14:00～(30分程度) ※要観覧券、申込不要

### なるほど福井! 市民歴史講座

#### 「曙覧の旅—紀行文『榊の薫』を読む」

とき 8月31日(土)

10:00～11:30

ところ アオッサ6階

研修室607

定員 30名(要申込・先着順)

申込 8月1日(木)9時～

TEL0776-35-0855または

E-mail: info@fukui-rekimachi.jp

にて受付。講座名、名前、電話番号をお知らせください。



福井市橘曙覧記念文学館 次回特別展

## 源氏物語を愛して

—現代語訳に挑んだ作家たち

9月27日(金)～11月17日(日)

千年を超えてもなお人々を魅了する『源氏物語』。多くの作家が物語の現代語訳に取り組み、私たちにその魅力を伝えてくれています。本展では、与謝野晶子、谷崎潤一郎などの源氏物語の世界をご紹介します。

## 受講者募集のお知らせ

### はじめの一步！短歌 1day レッスン

短歌をはじめたい方向けに入門講座を開催します。

とき：10月5日(土) 13:30~15:30

講師：武下奈々子氏(「短歌人」同人、NHK 学園短歌コース講師)

会場：アオッサ 6階 研修室 608  
(福井市手寄1丁目4-1)

参加費：無料 定員：20名(抽選)

申込み：申込フォーム、メール、往復はがきで受付。①講座名②住所③氏名④電話番号⑤年齢を書いて、文学館まで送ってください。

申込〆切：8月30日(金) 必着



申込フォーム

### 夏のイベントごあんない しゃかしゃかお抹茶体験

7月20日(土)~9月1日(日) 10:00~16:00

お抹茶を自分で点ててみましょう。簡単な解説付きです。おいしくできるかな？期間中、随時受け付けています。

参加費：300円(抹茶・菓子代)

場所：美術館ロビー

※5名以上の場合は事前に電話でご予約ください。

※大人のみでの体験も可能です。

### 愛宕坂からみんなで花火を見よう

8月23日(金) 18:30~20:30

(入館は閉館30分前まで)

庭園やテラスを夜間無料開放します。「福井フェニックス花火」を文学館から楽しんでみませんか？参加費は無料です。



場所：文学館 庭園&2階テラス

※花火延期の場合は、8月26日(月)に開催

※会場内での食事、飲酒、喫煙は禁止です。

### — 休館日のご案内 —

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

※展示替えおよび燻蒸のため、下記の期間は臨時休館します。

愛宕坂茶道美術館 9月3日(火)、4日(水)

橘曙覧記念文学館 9月25日(水)、26日(木)

## いろいろトピックス

◆美術館 ◆文学館

### ◆愛宕坂でお茶しましょ♪

茶室「尚庵」で味わう 季節の和菓子と抹茶



5月5日(日)、茶室「尚庵」にて、手作り和菓子と抹茶を楽しむ催しを行いました。5日はこどもの日なので、粽(ちまき)を用意。和菓子習って3年目になる学芸員が、朝から準備をしてお客様をお迎えしました。

この日を心待ちにしていた方もいて、「美味しい」と好評でした。今回のような、その時季にあった和菓子や茶室で気軽に楽しむことができる催しを、今後も開催します。次回は11月16日(土)に予定しています。館内に設置するチラシ、SNSでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

### ◆全国手もみ茶品評会受賞茶 手もみ狭山茶をあげよう

5月6日(月・振休)、特別展「幻の茶を訪ねて」で取り上げた「狭山茶」を味わう講座を行いました。

会場内で紹介している比留間嘉章氏が揉んだ、3g 2,000円の手もみ狭山茶を用意して、日本茶インストラクターの五井美紀先生に、最高の一杯に仕上げる美味しい淹れ方を教わりました。

参加無料のプレゼント企画ということもあって、高倍率の抽選となりました。当選した参加者は、「今まで飲んだことがないような素晴らしい緑茶の味がした」と喜んでいました。



### ◆美文字レッスン・伊勢物語編

例年開催している「古典をたのしむ美文字レッスン」が6月23日(日)より始まりました。今年は、『伊勢物語』を題材にしています。第1回目は、物語の初段「初冠」をご紹介し、本文の一部と和歌を書きました。いろは文字の練習にも取り組み、みなさん、真剣に文字と向き合っていました。

今年はあと2回行います。



### 愛宕坂茶道友の会 茶会のお知らせ

とき：9月8日(日)「名称未定」

参加費：一般1,000円 友の会会員：800円

4階研修室で行います。申込みは、一週間前の水曜日、午前9時から美術館の窓口、電話にて受付。詳細については美術館までお問い合わせください。

愛宕坂だより 夏号 No.77 (2024.7.10)

◆福井市愛宕坂茶道美術館

〒918-8007福井市足羽1-8-5 TEL/0776-33-3933

e-mail:sa-do@do-spot.net

◆福井市橘曙覧記念文学館

〒918-8007福井市足羽1-6-34 TEL/0776-35-1110

e-mail:akemi-t@do-spot.net